

バックナンバーと特集テーマのご案内

過去2年分のバックナンバーは当社に在庫がございますので、ご入用の際は当社販売・PR部までお申し込みください（☎ 03-3817-5650 FAX 03-3815-7804）。

それ以前の号については東亜ブックにお問い合わせください（〒178-0061 東京都練馬区大泉学園町5-27-11 ☎ 03-5947-4781 FAX 03-3923-4539 E-mail: st@toabook.com URL: <http://www.toabook.com/>）。



Vol. 60 No. 5 (2026年5月号)

特集

目標設定について考える
何のためにそれをめざすのか



私たち理学療法士は疾患のみを対象とするのではなく、臨床現場では患者やその家族・生活背景を全人的に捉える必要がある。また、それらを落とし込む教育においては時代に即した人材育成に関する目標設定が求められる。本特集は、国際生活機能分類 (International Classification of Functioning, Disability and Health: ICF) を指標とした目標設定やこれまでの研究報告やガイドラインを踏まえて、理学療法士と患者・家族の目標の相対性や患者背景へのかかわり方の留意点など臨床に即した内容だけでなく、理学療法士育成にかかわる卒後教育まで、幅広い視野で“目標設定”について考える機会となるだろう。

Vol. 60 (2026年)

- No. 5 目標設定について考える
—何のためにそれをめざすのか
- No. 4 理学療法現場で役立つ
保存版 トレーニングの基本
- No. 3 医療-介護連携
—スローガンを実践へ上げてつなぐ
- No. 2 変形性股関節症—最新ガイドラインで
ADL・QOL 向上をめざす
- No. 1 変形性膝関節症—最新ガイドラインで
ADL・QOL 向上をめざす

Vol. 59 (2025年)

- No. 12 慢性炎症と運動療法
—運動による炎症制御の可能性
- No. 11 Common disease としての高齢者肺炎
- No. 10 大脳基底核—分子機構からパーキンソン
病の理学療法まで
- No. 9 不安定関節に対する理学療法
- No. 8 運動器疾患における理学療法アウトカム
と臨床実践
- No. 7 血流と理学療法
- No. 6 脳卒中片麻痺
—理学療法の歩みと最新の取り組み
- No. 5 機能解剖学に基づく疾患別理学療法
- No. 4 スポーツパフォーマンス改善をめざす
プロフェッショナルの視点
- No. 3 科学的介護
- No. 2 遠心性収縮を考える
- No. 1 隣接関節の運動の影響

Vol. 58 (2024年)

- No. 12 “子ども”と“母”をつなぎ支える理学療法
- No. 11 Multimorbidity and Multiple Disabilities (MMD)
—多疾患重複時代がやってきた！
- No. 10 小脳 update—運動と認知
- No. 9 最適な非対称性動作を考える
- No. 8 全身持久力トレーニング
- No. 7 視覚障害を併存する対象者の理学療法を
考える

次号予告

Vol.60 No.7 (2026 年 7 月号)

特集

ERAS 時代の大腿骨近位部骨折ケア

- ERAS (enhanced recovery after surgery : 術後回復強化) とは何か … 村永信吾
- 大腿骨近位部骨折の社会的インパクト … 萩野 浩
- 大腿骨近位部骨折術 (フェモラルネイル, THA, BHA) と ERAS … 田中真矢
- 大腿骨近位部骨折のプレハブにおける理学療法士の役割と実践 … 比護文也, 他
- 認知症合併例における ERAS—実践と課題 … 野口裕貴, 他
- Multimorbidity 併存と ERAS 戦略 … 南里佑太
- 大腿骨近位部骨折の費用対効果 … 八木麻衣子
- 退院フォローと DX … 柘植孝浩
- 二次骨折予防プログラムと地域包括ケア … 加藤木丈英, 他

Close-up

日本理学療法学会連合版徒手筋力検査法

- 日本理学療法学会連合版徒手筋力検査法の概要 … 藤澤宏幸
- 検査方法の実際 … 中山恭秀

連載

- 脳画像を多職種連携に活かす! 脳卒中診療編 ③
脳梗塞 (内頸動脈閉塞) … 本間敬喬
- 発達性協調運動症 理学療法士の実践ガイド [新連載]
発達性協調運動症の基礎理解 … 中井昭夫
- 計測力を磨く—簡易機器で始める臨床研究入門 ④
バランスの計測 … 嶋村剛史
- 臨床実習サブノート おさえておきたい! カルテのみかた ③
脊椎圧迫骨折後 … 片岡英樹

*都合により内容が変更となる場合もありますのでご了承ください。

年間購読のご案内

- 1 冊ずつ購入するよりお得!
- 発行後すぐに送料無料でお届けします!
- 「電子版」なら, 1 年分の購読料で
創刊号からのすべての論文・記事が読み放題!

お申し込みは当社ウェブサイトまで
<https://www.igaku-shoin.co.jp/journal-subscription>



2026 年 年間購読料

(12 冊, 税込, 送料弊社負担)

冊子版	23,958 円
電子 + 冊子版/個人	27,258 円
電子版/個人	21,912 円